



『活きていることわざ』

船橋市議会議員

神田 廣栄 (かんだひろえい) 議会報告

【事務所】 船橋市前原西 8-24-8 ☎490-3333 FAX 465-7117

Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://www.hiroei.jp>

労して功なし・片手で錐(き)は揉(も)まれぬ

【労して功なし】◇苦勞するばかりで効果が上がらないこと。

・是(こ)れ猶(な)お舟を陸に推(お)すがごとく、勞して功無く、身に必ず殃(わざ)有り(ちょうど舟を陸上で動かそうとするように、苦勞するばかりで効果がなく、災いを招くことである — 莊子・天運より)

【片手で錐は揉まれぬ】◇物事を成すには、力を合わせなければならない。

・錐は両手を使わなければ、もむことができないから。

朝夕の寒さが厳しくなり、秋の深まりが感じられるこの頃です。落ち葉が風にサラサラと舞うこの季節は、なんとなく寂しく切ない気持ちになります。その一番大きな要素は、雪国の新潟県に生まれ育った体験からです。毎年11月頃になると氷雨が降り、やがて根雪となり、3月から4月まで鉛色の空の下での耐久生活が、新潟を離れて40年以上の現在も体に染み付いて離れないからです。

しかし、春先、まず樹木の周囲から円を描いたように丸く土が顔を出し、人々が雪を踏み締め歩いた道が氷のようになり、やがてその氷がひび割れて土(当時は砂利道でした)が見えた時の嬉しさは、雪国で生活した者でないと理解できないと思います。

現在、野田政権は内憂外患の難題が山積し、一つの事案の是非を選択するにも賛成と反対があり厳しい舵取りとなっています。あたかも雪国の長く辛い冬の生活と重なるような気がしますが、春は必ずやってまいります。

同じ民主党政権でも、前の2つの政権より遥かに地に足が着いていて、安心感が感じられます。利害や己の選挙での優位目当てから反対する勢力に負けないで頑張って戴きたいと思いますし、やってくれと確信します。

今号は9月議会の一般質問の質疑を継続してご報告いたします。

手を抜くと
転がり落ちます



①船橋市青少年育成会事業費補助金について

この補助金は、青少年の健全育成を推進する事業を実施する町会・自治会単位で結成された「青少年育成会」に補助金を交付するものです。多くの町会・自治会長から「補助金が少額なのに手続きが面倒だから申請したくない」との声が届いていました。

調査したところ、補助金の額は、(1)補助対象経費の2分



の1 (2) 当該青少年育成会の属する町会・自治会の世帯数に27円を乗じた額に3330円を加えた額、の少ない額と決められています。例えば、200世帯の町会では、200世帯×27円+3330円の 8730円にしかありません。

しかも、この僅かな補助金をもらうために、申請時には「交付申請書」「事業計画書」「役員名簿」「収支予算書」「事業収支計画書」の5部を、請求時には「実績報告書」「補助金交付請求書」「事業報告書」「収支決算書」「事業収支決算書」の5部と合計10部も提出しなければなりません。貴重な税金を活用するのだから当然かも知れませんが、青少年の健全育成という大義があるのに、何故少額交付なのか、そして提出書類の簡素化を求めました。『労して功なし』では困ります。善処を求めました。



— 生涯学習部長の答弁 —

この補助金は、船橋市補助金制度検討委員会の結果を受け、団体補助から事業費補助へ変更を行うなど交付額の見直しを図ったものです。教育委員会では、青少年健全育成の観点から重要な事業と考えており、今後、青少年リーダーなどの育成事業に係る情報提供などの支援を図ってまいります。

次に、申請書などの簡略化については、来年度に向けて検討してまいります。

②飯山満小学校北側隣地について

飯山満小学校の前面道路は交通量が多いわりに狭く、かつ全体がカーブしていて、校外学習などで大型バスを利用する際、大渋滞になってしまいます。「なんとかならないか」という要望が以前より多く寄せられていました。

そこで私は、小学校裏門側にある扇形で樹木を植えている土地に目をつけました。調べると船橋市（道路部）の所有となっています。ここを簡易舗装して小学校専用で大型バスなども入れる駐車場にできないか伺いました。『片手で錐は揉まれません』道路部と教育委員会の連携が大切です。



— 道路部長の答弁 —

この土地は、都市計画道路3・4・20号線の都市計画道路用地です。この土地は310.66㎡あり、平成17年6月に土地所有者から市に帰属されたものです。樹木やフェンスも一緒に帰属されました。駐車場整備につきましては、この土地は行政財産目的外使用となることから、将来事業に支障とならないよう、使用方法や樹木の取り扱いなど十分検討し判断したいと思います。

— 管理部長の答弁 —

状況を確認したところ、学校では、遠足などの際、大型バスが小学校前面道路の脇に停車しますと、通過車両の運転手から苦情を言われる状況がある、とのことでした。

今後は、再度学校から詳しい事情などを確認するとともに、関係部署と協議したいと考えています。

